



HPE データ消去サービス

HPE Lifecycle Services

政府や業界が定める規制に準拠するためには監査可能な
データ消去プロセスが必要です

ハードディスクの初期化/ファイルを消去するだけでは、データ管理情報の更新のみ行われるためデータ本体は記憶媒体上に残り、データを完全にアクセス不能な状態にすることはできません。HPE Servicesなら複数の手法でのデータ消去が可能です。

システムの廃棄、ストレージやサーバーのアップグレード、リース機器の返却、データストレージデバイスの再利用を行う場合、それらの機器に残されていた企業情報を保護する対策を講じることが極めて重要です。

HPE Servicesでは高度なスキルを持つ人材やツールを提供し、お客様が重大なセキュリティリスクに対処できるようサポートしています。

HPE Servicesのデータ消去サービスを利用すれば、製品やソリューションのライフサイクル終了プロセスの管理をHPEに委託し、お客様はITのイノベーションのみに注力できるようになります。

特殊なソフトウェア技術を使用して、サーバーやストレージ内のハードディスクからデータの再構築や復元を行えないように処理します。HPEデータ消去サービスでは、古いハードウェア機器の内に残るデータを適切な方法で消去を行い、お客様のお使いの機器のITライフサイクルの終了をご支援いたします。



選べる2つの消去方法

ソフトウェア

認証済みツールを用いて乱数等のデータ上書きにより残存データを完全消去します。

<オプション>
NAS推奨方式などの他の削除方式

磁気装置

磁気によるデータ不能化を行います。
(アンカーピンによる穴あけも対応可/図参照)
廃棄 (動作保証不要) 予定の機器に最適です。

<オプション>
アンカーピンによる穴あけなどの物理破壊
物理破壊後の機器の写真撮影



証明書の発行

消去作業完了後、消去作業完了報告書/消去作業完了証明書を発行します。
作業完了証明書には作業日時、場所、担当者、Serial No、消去方法が含まれます。

オンサイト実施

修理交換後のデータ消去対応機器をお客様サイトから一切持ち出さずに
データ消去作業までを完了するため、情報漏洩のリスクも減らします。

詳細情報

[HPE.com/jp/ja/services/
lifecycle-services.html](https://HPE.com/jp/ja/services/lifecycle-services.html)

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ

 **0120-268-186** (携帯電話 03-5749-8279)

月～金 9:00～19:00 (土日、祝日、年末年始、および5/1を除く)

記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。記載事項は個別に明記された場合を除き2024年4月現在のものです。本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。

©Copyright 2024 Hewlett Packard Enterprise Development LP

日本ヒューレット・パッカード合同会社
〒136-8711 東京都江東区大島2-2-1